

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力 ダルヴォーズ行政郡中央病院医療機材整備及び小児科棟改修計画 供与式報告

平成27年9月1日、「ダルヴォーズ行政郡中央病院医療機材整備及び小児科棟改修計画」の計画完了を記念する供与式が、ダルヴォーズ行政郡で開かれ、鎌田崇志大使、ダルヴォーズ行政郡長並びに本計画を実施したダルヴォーズ行政郡中央病院関係者が参席しました。

ダルヴォーズ行政郡は首都ドゥシャンベより東方へ400km、車で6時間程の場所に位置する人口21,500人の行政郡です。行政郡全土から患者が訪れる郡内唯一の総合病院である同病院は、建物や医療機材の老朽化のため改善が必要とされていました。

今般本計画を通じ、小児科病棟の屋根の改修及び医療機材の整備を行ったことにより、同病院では快適な環境でより質の高い医療が提供できるようになりました。



蜂蜜とパンによるタジキスタンの伝統的な歓迎を受ける鎌田大使。



整備された医療機材には日本からの支援を示すステッカーが貼付されています。



小児科病棟の屋根の修繕により、雨漏りが無くなりました。



供与式の後、病院の視察が行われました。